

\7月のまちの話題を写真で紹介します!/\

TOYOKAWA TIMES 7 2016



トヨカワタイムス ● まちの話題



動く広報 発信中

アプリをインストールして写真にスマホをかざしてください。

紙面に掲載されている映写機マークがある写真にスマホをかざすと動画が始まります。体験するには無料アプリ「Aurasma」が必要です。導入方法などは市ホームページをご覧ください。

[豊川市](#) [動く広報](#) [検索](#)



16日 豊川夏まつり 伝統の綱火を奉納

豊川進雄神社で、「豊川夏まつり」が開催されました。県の無形民俗文化財になっている綱火は、鳥居前から拝殿までに張られた約100mの綱を駆け巡る迫力ある煙火です。

風車が回転する車火や連続発射する追い綱火など7種類の煙火が次々に繰り出されると、見物に来た人々から、大きな拍手が沸き起こっていました。

19日

秋篠宮同妃両殿下が ぎょぎょランドをご視察

海フェスタ東三河の開催に合わせ、秋篠宮同妃両殿下が、赤塚山公園の淡水魚水族館ぎょぎょランドをご視察になりました。

両殿下は、市内の河川に生息する魚の展示を興味深くご覧になり、魚の色や呼び方などの説明に熱心に耳を傾けておられました。



30日

5年ぶりの開催! 豊川市青年団盆踊り大会

桜ヶ丘公園で豊川市青年団協議会による盆踊り大会が開催されました。

団員の減少などにより、5年ぶりの開催となった今回、参加者は豊川観光音頭、豊川手筒まつり恋歌など伝統の曲目の他、ビンゴ大会などを楽しんでいました。





3日

サイコロを転がし 諏訪のまちを大冒険!

サイコロの目に応じて、すごろくのマスに見立てた店舗や施設をめぐる、「諏訪まちリアルすごろく」が開催されました。

350組、約1,000人の参加者は、消火体験をしたり、空手を体験したりと、マ스에示されたさまざまなイベントを楽しみました。



CITIZENSREPORT

みんなの 写真館

今月の記者
福田 拓男さん (一宮町)
「国境を越えた交流」

姉妹都市の米国カリフォルニア州キュパティーノ市から、中学生使節団が豊川市に訪れました。使節団は、ホームステイ先の家族と日本の伝統文化を体験するなど、貴重な時間を過ごしました。

※現在、「みんなの写真館」では、平成28年9月に撮影した写真を募集しています。

